



プレスリリース
2015年10月19日

インドネシア関連のプロジェクト・マッチングシステム「プロマッチ」の運用を開始。
日系企業と知日系インドネシア企業の協働による業務のグローバル化の推進。

インドネシアにおける国際プロジェクトに特化した株式会社ミトラ国際インドネシア（以下、MK I、本社：ジャカルタ、日本駐在員事務所：横浜市・福岡市、代表取締役 ブディ ハルトント）は、インドネシア関連のプロジェクト・マッチングシステム「プロマッチ」（以下、本サービス）の運用を2015年10月19日に開始しました。

MK Iはファシリテーターとしてマッチングシステムのプラットフォームを提供し、登録利用者（日伊の起業家や事業者）の業務受発注の支援と調整を行います。

日本での留学や就労経験者のある知日系と言われるインドネシア人（以下、知日系インドネシア人）が日系グローバル事業に参画する機会を提供するB to Bのマッチングシステムです。日系グローバル事業の分離発注業務を知日系インドネシア人マネージャーが主導することで、日本国内企業のグローバル化を事業ベースで推進できるビジネスモデルです。

本サービス導入の背景には、インドネシア人の日本への留学生は現在2000人を超え、継続的に知日系人材を確保できる上に、インドネシア政府の若手人材の起業支援方針、さらには元留学生の団体、PERSADAやKAJIの会員も数千人を擁しており、これら人的資源の有効活用はインドネシアだけでなく、日本側の企業活動にも今後一層利益が見込まれることが挙げられます。

利用者の属性として、インドネシア側は既に自らのチームを所有している知日系の企業経営者（マネージャークラス）、日本側は国内事業のグローバル化業務、あるいは人材確保の難しい分野で専門的なマネジメントを必要としている企業の担当者を見込んでいます。

マッチングが成立した後はインドネシア企業と日系企業とは業務委託契約を締結し、日伊協働で事業を実施するコワーキング（協働）プロジェクトチームを形成します。利用者の登録は無料。但し利用者はプロジェクトマッチングの成立時にはファシリテーターであるMK Iにプロジェクト契約金額に応じたシステム利用料を支払います。現在、日系企業のプロジェクト登録を開始し、既に登録している知日系インドネシア企業とのマッチングを行っていきます。

一方、本サービスでは従来の人材紹介会社のような個人を対象にした就職斡旋を行いま



プレスリリース
2015年10月19日

せん。その理由として、本サービスが知日系インドネシア人が国際交流や留学といった業務経験によって蓄積してきたハイレベルな能力を単独企業のためでなく知日系起業家のビジネス展開に活かす、いわばインキュベーション的な役割を果たすと考えているからです。

☆本システムを通じて、サービスの利用者には以下のような利点が考えられます。

○知日系インドネシア企業の利点

- ・インドネシアに居ながら自らの留学経験を活かした日系企業の仕事ができる。
- ・日本に住む必要がなく、インドネシアで家族と暮らせる。
- ・インドネシア人チームは現地に居住していることから現地の社会制度で生活できる。
- ・宗教的なことに起因する生活上の不便を感じることはない。
- ・現地企業の業務費と比べて割高な報酬が期待できる。
- ・現地企業の業務費未払いやスケジュールの遅れなどのリスク回避ができる。

など

○日本企業の利点

- ・グローバルな視点や能力の必要な業務が可能になる。
- ・外国人を雇用し、自社内にチームを形成する場合と比べ、就労ビザ手続きや労務管理の手間やコストを軽減できる。
- ・既にチームを形成しているインドネシア人マネージャーをプロジェクトチームに編成できるため、人材育成のコストや時間を低減できる。
- ・同じ業務を日本人のチームが担当する場合と比べ、人件費を低減できる。
- ・国際的な事業を行う場合の出張や手当などの経費、時間を合理化できる。
- ・同じ業務をインドネシア人が日本で行う場合と比べ、生活費が安い分だけ業務費用を抑えることができる。

など

本サービスの詳細はこちらをご参照ください。

<http://www.mitra-kokusai.com/jp/matching.html>